

5月第2回例会プログラム

2020-2021年度 国際ロータリー第2820地区 地区大会

R3.5.23 (日) 9:30～ 於：ノバホール

- ・会場参加は、阿部会長、高野幹事
大木次年度第3分区ガバナー補佐
- ・その他の会員は YouTube による視聴となります。
- ・WEBの検索欄に「kutt.it/iOfRzK」と入力してください。

- 9:00 登録開始
- 9:30 池田ガバナー夫妻入場
点鐘
- 9:50 参加クラブ紹介
- 10:10 R.I.会長代理メッセージ
- 10:50 休憩
- 11:00 各種委員会報告
- 12:00 昼食
- 13:00 分区報告
- 14:00 地区報告
- 14:15 地区委員長報告
- 15:15 休憩
- 15:25 パネルディスカッション「茨城海岸美化プロジェクト」
- 16:25 ガバナーエレクト挨拶
- 17:00 点鐘

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1: 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2: 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
- 第3: ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。
- 第4: 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

今後の予定

5月 青少年奉仕月間

- 5月24日(月) 振替休会 23日(日)～振替
- 5月31日(月) 昼例会

6月 ロータリー親睦活動月間

- 6月7日(月) 卓話 次年度会長
- 6月14日(月) 休会(定款第7条第1節)
- 6月21日(月) 卓話 会長挨拶「一年間を振り返って」
- 6月28日(月) 昼例会

卓話 坏 愛子会員

貴重な時間を頂きありがとうございます。
本日のお話の内容は、水戸さくら RC 入会時、お話ししたことと重複致しますが、ご容赦ください。

- 1, 自己紹介。
 - 2, 茨城に住むようになったのは。
 - 3, 私が高齢者福祉に関わるようになったのは。
 - 4, ロータリー活動に参加するようになったのは。
 - 5, ちょっと心残り。
 - 6, 最後に。
- このような項目でお話させていただきます。

1, 自己紹介

出身地は、兵庫県 神戸市 です。兵庫県は、北は日本海、南は瀬戸内海から淡路島を介して太平洋と続いています。本土では二つの海に面している県は、両端の山口県、青森県を除いて兵庫県だけです。この兵庫県の県庁所在地 神戸市で生まれ育ちました。神戸市は東西に細長い街で、北に六甲山、南に神戸港、山



と、海、そして町並みは北の異人館、中華街、三宮、元町、有馬温泉等々、風光明媚な街で、観光客が多く訪れる街です。私が生まれた育ったところは神戸市の中心、県庁の近くでした。県庁が神戸市中央区下山手5丁目で、私が生まれ育ったところは、中央区下山手8丁目、小学校、中学校の通学路は、元町商店街、三宮センター街でした。当時、三宮、元町はアメリカの水兵さんの姿を多く見かけ、制服姿で背が高く、青い目をした水兵さんをカッコいいなーと見上げたものでした。

2, 茨城県に住むようになったのは。

1982年昭和57年からです。前夫とは関西で知り合い、結婚しました。

今の銚田町、その当時は旭村が夫の実家でした。旭村は上水道も引かれていない、ごみ収集もないそのような地域でした。周りは、養豚場、メロン畑でした。しかし、家の中は水洗トイレ、ごみ捨てはお手伝いの人が穴を掘って捨ててくれる環境なので、家の中にいることには、余り不自由はなかったのですが、都会の町の明かりと違って田舎の畑ばかりのところは夜が暗く、淋しく、神戸に帰りたいと何回も思いながら暮らしていました。

3, 私が高齢者福祉に関わるようになったのは。

離婚した夫が、医師という職業柄、在宅へ高齢者の往診をし、高齢者の在宅生活が悲惨な状況であることに日々接し、何とかしなければとの思いで、社会福祉法人を昭和63年設立しました。今でこそ社会福祉法人は数多くありますが、その当時少なく、法人認可43番目でした。夫は自分の病院の仕事が有る為、結局、法人設立から始まり、特別養護老人ホーム、老人保健施設、認知症対応グループホーム、企業内保育所、デイサービス等、事業運営すべてが私の仕事になりました。30数年、無我夢中で高齢者福祉、施設運営に携わってきました。その間、高齢者福祉制度は3回大きく変革がありました。先ず、県の措置制度から市町村の措置制度、そして措置制度から現在の介護保険と制度が変わってきました。事業形態が変わるための研修、併せて高齢者、認知症への対応のための研修、ケアマネージャー等、管理者として、利用者、行政、職員、に対してそれぞれの研修、勉強を積み重ねる30数年だったと、今、振り返れば思います。しかし、勉強を重ねたことの成果で、茨城大学、常磐大学、流通経済大学で 高齢社会の現状、そこで働く福祉人材について講義をする機会を頂き、年に数回、何年間続け、福祉の現状を若者に理解してもらう役割も果たすことができました。生徒から、先生になった気分で緊張はしますが、ちょっといい気分にもなりました。

以上のようなことが認めていただけたのでしょうか、厚生労働大臣賞を頂き、子供に自慢できるひとつです。今では、子供が事業を継続して、さらなる発展をしてくれています。

4, ロータリー活動に参加するようになったのは。

水戸東ロータリークラブが親クラブの女性だけのロータリークラブ、水戸好文RCの発足時、柳下会員の奥様と一緒にチャーターメンバーとして参加しました。

2012-13年度 水戸好文RC会長になり、その時、大澤会員が水戸さくらRCの会長で、研修では大変お世話になりました。大澤会員が酒豪でそして心優しい方であることを知りました。

ロータリーも奥深いものがあり、やりがいを感じながら活動に参加してきましたが、最近、体力、気力の衰えを感じるが多々あるようになっていきます。

5, ちょっと心残り。

皆様ご存じだと思いますが、松竹映画「釣りバカ日誌」その映画監督 栗山 富夫氏と、ご縁がありました。栗山監督は、現在の銚田市、旧旭村出身で、時々旭村にご両親のお墓参りに来ておられたそうです。お墓参りに来た時に、私の施設の前を通りあの施設は何だろうと思っていたようです。

栗山監督は「釣りバカ日誌」1～10作品まで監督をしていましたが、監督がおっしゃいました、映画界の裏話を聞かせていただきながら、「あんな映画、撮るのが嫌になった。」とのことで釣りバカ日誌をやめ、高齢者福祉問題を取り上げた映画「ホーム・スイート・ホーム」「日傘の来た道」等 柴田恭平さん主演の映画を製作していました。茨城県社会福祉協議会がこの映画を上映し、栗山監督に講演を依頼し、監督の送迎、司会を受け持ったご縁で親しくさせていただくようになり、私と、施設を題材に映画製作に取り掛かってくれました。私の役を、女優 原日出子さん、そして、田中健さんなどのキャストでした。しかし、財源不足で撮影が中断し、橋本昌前知事、旭村村長、JA会長などに寄附をお願いしたようですが集まら

ず未完の映画になりました。題材は銚田なので「メロン畑で捕まえて」でしたが、3分の2はできていたようです。非常に残念なことで、とっても心残りです。

6, 最後に。

最近、「後、何年かな」「子供に迷惑をかけないようにしよう」と思っています。身の回りの片づけをしようと思ってはみたり、いや、まだまだと思ったりの繰り返しの日々ですが、年相応に頑張っていくつもりです。

最後に、私の好きな言葉を聞いてください。

女の一生

二十代は、美しく。 三十代は、強く。 四十代は、賢く。 五十代は、豊かに。 六十代は、健やかに。 七十代は、和やかに。 八十代は、愛らしく、そしていぶし銀のように。 歳をとるとキラキラとした、輝きはなくなりますが、いぶし銀のように渋くて味わいのある、そのように歳を重ねていきたいと思っています。ご静聴ありがとうございました。

会長の時間

「コロナ禍の中、5月第1回例会開催され、久しぶりにロータリーソング・我らの生業を歌わせていただきました。歌詞中に、我らの生業さまざまなれど 集いて図る心は一つ、とあるように皆様が例会にお集まりいただき、そして日頃からロータリー活動に励んでいただいていることに感じ入りました。」



ベネファクター認証状・襟ピンの授与式

ロータリー財団の恒久基金累積1000ドル以上の寄付者に「ベネファクター」の称号が贈られます。阿部会長、おめでとうございます！



米山奨学生へ奨学金授与式

5月第1例会にて、阿部会長から米山奨学生の蘇逸蔵（ソ・イツイ）さんへ奨学金の授与が行われました。皆様、一年間よろしくお願ひいたします。



写真・左から、米山記念奨学生カウンセラー小林(寛)会員、奨学生・蘇逸蔵さん 阿部会長

2021-2022年度 地区研修・協議会(DTA)報告

2021年5月9日(日)、半日かけて新年度クラブ役員及び委員長のための研修会が開催されました。国際協議会で研修を受けたガバナーエレクトが、ここで次年度RI会長の方針を説明し、向こう一ヵ年の運営方針を打ち出す勉強会です。



会場の下館ダイヤモンドホールには、大木次年度第3分区ガバナー補佐、大澤次年度会長、岡田次年度幹事が出席しました。水戸京成ホテルでは、次年度各委員会委員長の阿部委員長、高野委員長、平山委員長、鈴木委員長、小林(寛)委員長がZoom参加しました。



日本さくら会委員会報告

2021-22年度の日本さくらロータリークラブ合同例会日程について京都さくらロータリークラブ次年度理事会にて、下記の日程が決定しましたのでお知らせします。尚、詳細については後日改めてお知らせします。

【開催日】 2022年5月21日(土)

ニコニコ BOX 報告

氏 名	内 容
島村 宏	坏会員の卓話楽しみにしております
高槻 一雄	坏会員の卓話を記念して！
荒川 誠司	坏愛子会員の卓話 楽しみにしております。
柳下 義男	坏会員の卓話を楽しみにしております。県民文化センターで開催しています第 58 回二科茨城支部展 一般公募に出展いたしました油絵が今回入選いたしました。
大木 清実	5 月 23 日 本年度の地区大会にて、パネルディスカッションのパネラーとして出席します。地区大会プログラム 27 ページをご参照ください。
和田 公一郎	坏会員の卓話 楽しみです。
坏 愛子	昨日の母の日、子供達から美味しいお食事と沢山のお花のプレゼントがあり、幸せな日でした。
小林 新	坏会員 卓話楽しみにしております。
小林 寛之	米山記念奨学生 『ソ・イツイ』さん、世話クラブ・水戸さくらロータリークラブへようこそお越しくださいました。心より歓迎いたします。
小林 賢	先日の移動例会におけるヴァイオリン鑑賞会へのご参加を頂きまして有難うございました。
平山 哲也	ソ・イツイさん初めまして。これから宜しくお願い致します。坏さんの卓話楽しみにしております。

集 計

5 月 10 日	11 件	合計 32,000 円	累計 497,000 円
----------	------	-------------	--------------

例会出席状況報告

■5月第1回(5月10日)例会出席報告

在籍	計算会員数	出席 A	訂正前出席率	メイクアップ数 B	A+B	訂正出席率%
24 名	24 名	20 名	83.33%	0 名	20 名	83.33%

■当日欠席者(敬称略)

根本佳典 永井郁夫 鈴木正人 小林一裕

■ゲスト・ビジター(敬称略)

蘇 逸蔵	米 山 奨 学 生
------	-----------

■会員メイクアップ

名 前	メイクアップ先	月 日	該当月日
島村 宏	理 事 会	5 月 10 日	4 月 19 日

1991年10月28日創立、1991年11月13日認証

■ 会長 阿部 克己 幹事 高野 義久

■ 事務所

〒310-0021 水戸市南町 2 丁目 5-5 常陽銀行本店内

TEL 029(231)2151、直通 029 (225)4820、FAX (225)4825

会報・雑誌委員長 小林 寛之 [TEL 090 (1559) 7027]

副委員長 永井 郁夫 [TEL 029 (221) 0130]

■ 例会日 毎週月曜日 12 時 30 分

(但し毎月末月曜日は 18 時 30 分より)

会場 水戸市三の丸 1-4-73

水戸京成ホテル

TEL 029(226)3111 (代)